

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	情報科教育法（Educational Method for Informatics）		
ナンバリングコード	K20301	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 標準レベル
単位数	4	配当学年 / 開講期	3 年 / 通年
必修・選択区分	教職関係科目（必修）：高等学校教諭一種免許状（情報） ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	K006101	クラス名	-
担当教員名	新谷 裕幸		
履修上の注意、 履修条件	情報技術や情報社会に関する基礎的知識を有していることが望ましい。 情報教育や情報社会の動向について興味・関心を持つよう心がける。 レポート、小テストを随時実施する。 Googleアカウントを作成しておくこと。		
教科書	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説「情報編」		
参考文献及び指定図書	高等学校情報科「情報Ⅰ」教員研修教材 高等学校情報科「情報Ⅱ」教員研修教材		
関連科目	なし		

○基本情報		
授業の目的	高等学校教科「情報」の目標、内容を理解し、授業の実践力を養う。 学習指導要領における教育目標と教科内容、留意事項について学修する。 授業立案、実施のため必要な事項、教育のICT化、情報教育などの課題に向けて考える。 教育実習に向けて実践的な授業力を身につけさせる。	
授業の概要	高等学校教科「情報」について、学習指導要領の変遷、教育目標と教科内容、留意事項を学修する。 教育のICT化や関連事項について参考事例の調査研究や視聴覚教材を利用した学修を行う。 学修した内容をもとに、指導案を作成、模擬授業を実施し、相互評価を行う。 高等学校必修科目「情報Ⅰ」及び選択科目「情報Ⅱ」の実際の指導場面を想定した演習も取り入れる。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	教科「情報」の概要を理解し、授業計画を立案できる		10点	10点
【知識・理解】	教科「情報」の目標、科目構成、配慮事項を理解する 各科目の目標、内容とその取り扱い、配慮事項を理解する		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	学習指導案を作成し、発表および評価できる		10点	20点
【思考・判断・創造】	教科「情報」の授業立案、模擬授業ができる		10点	20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
レポート、学習指導案では、学修内容が反映されているかを評価する。 模擬授業では、学修内容が反映されているかを評価する。 レポートに課題のある学生に対しては、再レポートの提出を求める。 学習指導案及び模擬授業に課題がある学生に対しては、模擬授業の再実施を求める。

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	情報科教育法（Educational Method for Informatics） 新谷 裕幸	授業コード	K006101
学修内容					
1. 学習指導要領概説 学習指導要領の趣旨、要点について学習する。 基本的考え方、社会に開かれた教育課程、主体的・対話的で深い学び、カリキュラム・マネジメント、 主な改善事項、重要事項 何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか					
予習		シラバスの確認、テキストの準備			約2時間
復習		高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科 目次の理解			約2時間
2. 学習指導要領変遷 学習指導要領の変遷について学習する。 諸外国の教育事情					
予習		自身の小・中・高での教育課程の想起			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
3. 共通教科情報総説 共通教科情報の目標、科目編成について学習する。 情報活用の実践力、情報の科学的な理解、情報社会に参画する態度 知識及び技能、思考力、判断力、表現力等、学びに向かう力、人間性等					
予習		「情報Ⅰ」内容の整理			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
4. 「情報Ⅰ」 「情報Ⅰ」の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 プログラミング					
予習		高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
5. 「情報Ⅱ」 「情報Ⅱ」の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報システム、プログラミング					
予習		高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
6. 指導計画作成と内容の取り扱い 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取り扱いについて学習する。 主体的・対話的で深い学びの実現、他各教科・科目等連携 情報モラル育成、言語活動、実践的能力と態度育成、情報機器活用、健康、安全教育、					
予習		高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習		指導計画案作成			約2時間
7. 学習評価の方法 学習評価、評価規準の作成、評価方法等の工夫改善について学習する。 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」					
予習		高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
8. 教材研究について 授業を行うための教材研究を行う。 何ができるようになるか ①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等					
予習		「情報Ⅰ」か「情報Ⅱ」の具体的単元を想定			約2時間
復習		レポート作成			約2時間

○授業計画		科 目 名	情報科教育法（Educational Method for Informatics）	授業コード	K006101
		担当教員	新谷 裕幸		
学修内容					
9. 実践研究について					
各校での先進的な情報教育の実践事例を研究する。					
予習		ネット等で先進校の実践を選択			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
10. 情報機器の活用					
授業での情報機器の活用について学習する。					
タブレット、電子黒板、デジタル教材、LMSなど					
予習		ネット等で具体的な活用場面を視聴			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
11. 情報モラル教育					
情報モラル教育について学習する。					
教育活動全般を通じた情報モラル教育					
予習		情報モラル教育の実践例を選択			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
12. 学習指導案作成、評価					
年間指導計画、学習指導案を作成し、評価改善する。					
ICTを用いた指導、アクティブ・ラーニング、学校と地域との連携					
予習		ネット等で学習指導案を選択			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
13. 模擬授業実施、評価					
学習指導案に基づき模擬授業を行い、評価改善する。					
ICTを用いた指導					
予習		模擬授業の予行			約2時間
復習		評価表作成			約2時間
14. 教育の情報化					
教育の情報化について学習、研究する。					
予習		文部科学省「教育の情報化の手引きの通読			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
15. これからの情報教育					
これからの情報教育について学習する。					
共通教科情報の現状・将来像を調査、考察する。					
予習		「情報Ⅰ」内容の整理			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
16. 専門教科情報総説					
専門教科情報の目標、科目構成について学習する。					
予習		「情報Ⅱ」内容の整理			約2時間
復習		レポート作成			約2時間

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	情報科教育法 (Educational Method for Informatics) 新谷 裕幸	授業コード	K006101
学修内容				
17. 情報産業について 職業としての情報産業について研究する。				
予習	自身のインターンシップ等の整理			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
18. 共通的分野 共通の科目および課題研究の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報産業と社会、情報の表現と管理、情報セキュリティ、情報テクノロジー				
予習	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
19. 情報システム分野科目 情報システム分野科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報システムのプログラミング、ネットワークシステム、データベース				
予習	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
20. コンテンツ分野科目 コンテンツ分野科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報デザイン、コンテンツの制作と発信、メディアとサービス				
予習	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
21. 総合的科目 総合的科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報実習、課題研究				
予習	実習先の事前調査			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
22. 指導計画の作成と留意事項 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取り扱いについて学習する。 主体的・対話的で深い学びの実現、 地域や産業界、大学等との連携・交流 言語活動の充実、個人情報や知的財産の保護と活用、情報モラル、職業人の倫理観の育成 安全と衛生				
予習	ネットで指導計画の選択			約2時間
復習	指導計画の加筆修正			約2時間
23. 学習評価の方法 学習評価、評価規準の作成、評価方法等の工夫改善について学習する。 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」				
予習	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説情報科の関連部分通読			約2時間
復習	レポート作成			約2時間
24. 教材研究について 授業を行うための教材研究を行う。 先進的な情報教育の実践事例を研究する。				
予習	「情報Ⅰ」か「情報Ⅱ」の具体的単元を想定			約2時間
復習	レポート作成			約2時間

○授業計画		科目名	情報科教育法（Educational Method for Informatics）	授業コード	K006101
		担当教員	新谷 裕幸		
学修内容					
25. 情報機器の活用					
授業での情報機器の活用について学習する。					
予習		ネット等で具体的な活用場面を視聴			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
26. 情報モラル教育					
職業人としての情報モラル教育について学習する。					
予習		情報モラル教育の実践例を選択			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
27. 学習指導案作成、評価					
年間指導計画、学習指導案を作成し、評価改善する。					
ICTを用いた指導、アクティブ・ラーニング、学校と地域との連携					
予習		ネット等で学習指導案を選択			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
28. 模擬授業実施、評価					
学習指導案に基づき模擬授業を行い、評価改善する。					
ICTを用いた指導					
予習		模擬授業の予行			約2時間
復習		評価表作成			約2時間
29. 教育の情報化					
教育の情報化について学習、研究する。					
予習		文部科学省「教育の情報化の手引きの通読			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
30. これからの情報教育					
これからの情報教育について学習する。					
専門教科情報の現状・将来像を考察する。					
予習		教育実習への疑問等の整理			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
31.					
予習					約2時間
復習					約2時間
32.					
予習					約2時間
復習					約2時間